

(1) スtockマネジメント実施の基本方針

【状態監視保全】

機能発揮上、重要な施設であり、調査により劣化状況の把握が可能である施設を対象とする。

(管渠(自然流下管)、内部防食、機械設備など)

※ 状態監視保全とは、施設・設備の劣化状況の確認を行い、その状態に応じて対策を行う管理方法をいう。

【時間計画保全】

機能発揮上、重要な施設であるが、劣化状況の把握が困難な施設を対象とする。

(管渠(圧送管)、消火災害防止設備、電気設備、電気計装設備など)

※ 時間計画保全とは、施設・設備の特性に応じて予め定めた周期(目標耐用年数等)により対策を行う管理方法をいう。

【事後保全】

機能上、特に重要でない施設を対象とする。

(処理場ポンプ場の付帯設備、仕上げ、防水、建具、金属物、建築設備、汚泥ポンプ等、吊上装置等)

※ 事後保全とは、施設・設備の異常の兆候(機能低下等)や故障の発生後に対策を行う管理方法をいう。

(2) 施設の管理区分の設定

1) 状態監視保全施設

【管路施設】

施設名称	点検・調査頻度	改築の判断基準	備考
本管	・5年に1回以上の頻度で点検を実施する。 ・点検で異常を確認した場合は、調査を実施する。	・緊急度Ⅱとなった時点で優先度の高い施設より順に改築を実施する。	・腐食環境下にある管渠を対象とする。
	・15年に1回の頻度で点検を実施する。 ・異常を確認した場合は、調査を実施する。	・緊急度Ⅱとなった時点で優先度の高い施設より順に改築を実施する。	・上記以外の管渠を対象とする。
マンホール	・5年に1回以上の頻度で点検を実施する。 ・点検で異常を確認した場合は、調査を実施する。	・緊急度Ⅱとなった時点で優先度の高い施設より順に改築を実施する。	・腐食環境下にあるマンホールを対象とする。
	・15年に1回の頻度で点検を実施する。 ・異常を確認した場合は、調査を実施する。	・緊急度Ⅱとなった時点で優先度の高い施設より順に改築を実施する。	・上記以外のマンホールを対象とする。

【処理場・ポンプ場】

施設名称	点検・調査頻度	改築の判断基準	備考
躯体	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
付帯設備(防食)	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
沈砂池設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
汚水ポンプ設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
最初沈殿池設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
反応タンク設備	調査は10～15年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
最終沈殿池設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
重力濃縮設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
機械濃縮設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
汚泥脱水設備	調査は10年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	
汚泥溶融設備	調査は7年に1回又は日常点検等で異常が見られたとき	健全度2以下で改築を実施	

2) 時間計画保全施設

【管路施設】

施設名称	目標耐用年数	備考
マンホール蓋	・標準耐用年数 (車道15年 ^(※) 、歩道30年)	(※)長寿命マンホール蓋については、目標耐用年数を30年とする。
圧送管	・標準耐用年数(50年)	

【処理場・ポンプ場施設】

施設名称	目標耐用年数	備考
受変電設備	標準耐用年数(10～20年)の2.0倍	
制御電源及び計装用電源設備	標準耐用年数(7～15年)の2.0倍	
監視制御設備	標準耐用年数(7～15年)の2.0倍	
自家発電設備	標準耐用年数(15年)の2.0倍	

※部品供給状況等を勘案して、目標耐用年数未達でも改築とすることがある。

備考) 施設名称を「下水道施設の改築について(平成28年4月1日 国水事第109号下水道事業課長通知)」別表に基づき記載する場合にあっては、大分類、中分類、小分類のいずれかで記載してもよい。

2) 主要な施設の管理区分を事後保全とする場合の理由

【管路施設(管きよ)】

—

【汚水ポンプ施設(ポンプ本体)】

—

【水処理施設】

—

【汚水処理施設】

—

(3) 改築実施計画

1) 計画期間 2023(R5)年度～2027(R9)年度

2) 個別施設の改築計画

【管路施設】

(1)	(2)	(3)					(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
処理区・排水区の名称	合流・汚水雨水の別	対象施設					布設年度	供用年数 ※	対象箇所 (箇所)	概算費用 (百万円)	備考
		大分類	中分類	小分類	名称	別表に定める年数					
小矢部川処理区	汚水	管路施設	マンホール	鉄蓋 (車道部)	マンホール蓋	15	1989 ～ 1995	30～ 36	56	34	
				鉄蓋 (その他)	マンホール蓋	30	1983 ～ 1991	34～ 42			
合計									86	43	

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数 ※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数
二上 浄化 センター	汚水	水処理施設	付帯設備	内部防食	No.8-1系列	10	1985	40		20.8	
					No.8-2系列	10	1985	40		83	
					躯体等	10	1987	38		66	
		小計(土木建築・付帯設備)									169.8
		沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	3号自動除塵機	15	1996	29	池寸法1500mm×高5200H×目幅25mm×1.5kW	64	
		ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.3主ポンプ	15	1989	36	φ800mm/70m ³ /min×19m×705rpm	67.2	
					ポンプ用電動機	15	1989	36	6600V×60Hz×320kW×710rpm	24	
					抵抗器・制御器	15	1989	36		16	
		水処理設備	最初沈殿池設備	汚泥かき寄せ機	No.3-4初沈汚泥掻寄機	15	1993	32	0.6m/min×2.2kW	192	
					No.4-1初沈汚泥掻寄機(クロスコレクター)	15	1996	29	0.6m/min×0.4kW	38.4	
					No.4-1初沈汚泥掻寄機(メインコレクター)	15	1996	29	0.6m/min×0.4kW	21.1	
			反応タンク設備	送風機本体	No.1送風機	20	1990	35	φ250mm×65m ³ /min×5950mmAa	225.6	
					No.2送風機	20	1986	39	φ250mm×65m ³ /min×5950mmAa	243.2	
				電動機	No.1送風機用電動機	20	1990	35		38.4	
					No.2送風機用電動機	20	1986	39		38.4	
			最終沈殿池設備	汚泥かき寄せ機	No.4-1終沈汚泥掻寄機(クロスコレクター)	15	1996	29	0.3m/min×0.4kW	76.8	
					No.4-1終沈汚泥掻寄機(メインコレクター)	15	1996	29	0.3m/min×2.2kW	208	
			高度処理設備	急速ろ過設備	ろ過機	No.1-1砂ろ過器	15	2000	25	ろ過面積5m ² ×42m ³ /h×200m/日以下	49.6
		No.1-2砂ろ過器				15	2000	25	ろ過面積5m ² ×42m ³ /h×200m/日以下	49.6	
		No.2-1砂ろ過器				15	2000	25	ろ過面積5m ² ×42m ³ /h×200m/日以下	49.6	
		付帯設備	脱臭設備	活性炭吸着装置	活性炭吸着塔	10	1996	29	175m ³ /min	56.8	
		小計(機械)									1,689.1
		電気計装設備	受変電設備	断路器盤	引込盤(MHP-7)	20	1987	38		8	
					自家発連絡盤(MHP-2)	20	1987	38		9.6	
					No.1変圧器一次盤/第2汚泥処理機き電盤(DIHF-1A/B)	20	1987	38		19.2	

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考
		大分類	中分類	小分類	名称					
二上浄化センター	汚水	電気計装設備	受変電設備	断路器盤	No.2変圧器一次盤/No.3変圧器一次盤(DIHF-2A/B)	20	1987	38		19.2
					No.1受電盤(BHP-1)	20	1986	39		18.7
					No.1変圧器一次盤/No.2変圧器一次盤(BHF-1A,1B)	20	1986	39		23.8
					No.3変圧器一次盤/予備盤(BHF-2B)	20	1986	39		18.7
					No.1変圧器一次盤/No.2変圧器一次盤(WIHF-1AB)	20	1986	39		23.8
					No.1受電盤(W1HP-1)	20	1986	39		18.7
					第1ポンプ棟き電盤/送風機棟き電盤(MHF-1)	20	1987	38		19.2
					第1水処理き電盤/第1汚泥処理棟き電盤(MHF-2)	20	1987	38		19.2
					No.1受電盤(MHP-1)	20	1987	38		16
					受電補助盤(MHP-8)	20	1987	38		8
					No.1受電盤(DI2HP-1)	20	1987	38		16
					汚泥貯留棟き電盤(DIHF-3)	20	1998	27		16
					変圧器盤	No.1変圧器盤(BLP-1)	20	1986	39	
				No.2変圧器盤(BLP-2)		20	1986	39		27.2
				No.3変圧器盤(BLP-3)		20	1986	39		15.3
				No.1変圧器盤(W1-LP-1)		20	1986	39		42.5
				No.1変圧器盤(DILP-1)		20	1987	38		40
				No.2変圧器盤(DILP-2)		20	1987	38		19.2
				No.3変圧器盤(DILP-3)		20	1987	38		19.2
				コンデンサ盤	母線PT盤/No.1コンデンサ盤(BHP-3A,3B)	20	1986	39		15.3
					No.1コンデンサ盤(W1HP-3)	20	1986	39		17
					No.1コンデンサ盤(DIHP-2)	20	1987	38		16
				コンデンサ盤	No.2コンデンサ盤(DIHP-3)	20	1987	38		16
				低圧主幹盤	1φ200V/100Vフィード盤	20	1986	39		13.6

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設					設置年度	供用年数 ※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称	別表に定める年数						
二上浄化センター	汚水	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	200Vフィーダ盤(BLF-2)	20	1986	39		17		
					400Vフィーダ盤(BLF-1)	20	1986	39		13.6		
					CVCF電源分岐盤	20	1986	39		13.6		
					No.1 400Vフィーダ盤(WILF-1)	20	1986	39		17		
					CVCF電源分岐盤(W1-CF)	20	1986	39		10.2		
					400Vフィーダ盤(DILF-1)	20	1987	38		12.8		
					200Vフィーダ盤(DILF-2)	20	1987	38		12.8		
					1φ200V/100Vフィーダ盤(DILF-3)	20	1987	38		12.8		
		自家発電設備	冷却塔	減圧水槽	15	1986	39		3			
		制御電源及び計装用電源設備	充電器盤	直流電源装置盤	10	1998	27		2.4			
		負荷設備	汎用UPS	ミニUPS	7	1998	27		1.6			
					高圧コンプレッションスタータ	No.2送風機盤(BHF-3)	15	1986	39		15.3	
						No.1送風機盤(BHF-4)	15	1990	35		15.3	
						No.3送風機盤	15	1996	29		15.3	
						No.4送風機盤(BHF-6)	15	2006	19		15.3	
						No.3主ポンプ盤(PHF-3)	15	1990	35		19.2	
					コントロールセンタ	No.1送風機補機CC(CC-5A-(1)~(5))	15	1986	39		68	
						No.1送風機補機CC(CC-5A-(6)~(7))	15	1990	35		27.2	
						No.1送風機補機CC(CC-5A-(8))	15	1994	31		13.6	
						初沈(三~四系)CC(CC-3B-(1))	15	1986	39		13.6	
						初沈(三~四系)CC(CC-3B-(2))	15	1986	39		13.6	
						初沈(三~四系)CC(CC-3B-(3))	15	1986	39		13.6	
		初沈(三~四系)CC(CC-3B-(4))	15	1996		29		13.6				
		初沈(三~四系)CC(CC-3B-(5))	15	2003		22		13.6				
終沈(三~四系)CC(CC-4B-(1))	15	1986	39		13.6							

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数
二上浄化センター	汚水	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	終沈(三～四系)CC(CC-4B-(2))	15	1986	39		13.6	
					終沈(三～四系)CC(CC-4B-(3))	15	1986	39		13.6	
					終沈(三～四系)CC(CC-4B-(4))	15	1986	39		13.6	
					終沈(三～四系)CC(CC-4B-(5))	15	1990	35		13.6	
					終沈(三～四系)CC(CC-4B-(6))	15	1996	29		13.6	
					処理水再利用CC(CC-W1-(1))	15	1999	26		13.6	
					処理水再利用CC(CC-W1-(2))	15	1999	26		13.6	
					処理水再利用CC(CC-W1-(3))	15	2004	21		13.6	
					スクリーン設備CC①～③(CC-1)	15	1986	39		33.6	
					動力制御盤	No.2脱臭制御盤(三～四系)(WDL-2)	15	1986	39		6.8
		回転数制御装置	No.4-1,4-2返送汚泥ポンプVVVF制御装置	10	1996	29		20.4			
		監視制御設備	現場盤	送風機棟接地端子箱	15	1986	39		0.9		
				No.2送風機盤	15	1986	39		8.5		
				No.2送風機用放風弁,吐出弁盤(LCB-503B)	15	1986	39		2.9		
				送風機用冷却塔盤	15	1986	39		2.9		
				第1ポンプ棟用工水給水ポンプ・床排水ポンプ盤(LCB-506)	15	1986	39		1.7		
				No.1送風機盤	15	1986	39		8.5		
				No.1送風機用放風弁,吐出弁盤(LCB-503A)	15	1986	39		2.9		
				作業用電源盤(S-501)	15	1986	39		1.7		
				No.3-4～3-6初沈汚泥引抜弁盤(LCB-302B)	15	1994	31		6.8		
No.3-4初沈汚泥搔寄機盤(LCB-311)	15			1994	31		3.4				
No.3-4～3-6初沈スクامر盤(LCB-303B)	15	1994	31		3.4						
No.4-1,2初沈汚泥引抜弁盤(LCB-302B)	15	1996	29		6.8						
No.4-1初沈汚泥搔寄機盤(LCB-301B)	15	1996	29		3.4						

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考		
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数	
二上浄化センター	汚水	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	No.4-1～4-3初沈スクラムスキマー盤 (LCB-303)	15	1996	29		3.4		
					No.6床排水ポンプ盤 (LCB-308)	15	1986	39		2.9		
					No.3風量調節弁盤 (LCB-306B)	15	1996	29		2.9		
					エアタン床排水ポンプ盤 (LCB-313)	15	1996	29		6.8		
					No.4-1,2返送汚泥ポンプ盤 (LCB-402C)	15	1996	29		6.8		
					No.6,7余剰汚泥ポンプ盤 (LCB-403B)	15	1996	29		6.8		
					終沈床排水ポンプ盤 (LCB-412)	15	1996	29		2.9		
					余剰汚泥引抜弁盤 B(LCB-414B)	15	1996	29		2.9	②機器製造	
					No.4-1終沈汚泥掻寄機盤 (LCB-401C)	15	1996	29		3.4		
					No.4-1～4-3終沈スクラムスキマー盤 (LCB-411C)	15	1996	29		3.4		
					作業用電源盤 (S-404)	15	1986	39		3.4		
					工水流入弁盤	15	1987	38		2.9		
					No.1原水ポンプ盤 (LCB-W101)	15	1999	26		2.9		
					No.2,3原水ポンプ盤 (LCB-W102)	15	1999	26		2.9		
					二次処理水ポンプ操作盤	15	2003	22		2.9		
					No.1ろ過器操作盤 (LCB-W401)	15	1999	26		3.4		
					No.2ろ過器操作盤 (LCB-W402)	15	1999	26		3.4		
					しき搬出機盤(LCB-104)	15	1988	37		1.6		
					吸引ファン盤(LCB-105)	15	1986	39		1.6		
					しき用スキップホイス盤 (LCB-106)	15	1986	39		1.6		
					潤滑水ポンプ盤 (LCB-204)	15	1986	39		3.2		
					No.3～5主ポンプ盤 (LCB-202)	15	1986	39		6.4		
					補助レー盤	No.1送風機RY(1)～(3)(RY-5A-(1)～(3))	15	1986	39		112.2	
						No.1送風機RY(4)(RY-5A-(4))	15	1990	35		37.4	
						中継盤	15	1986	39		8.5	

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】(溶融設備以外)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数
二上浄化センター	汚水	電気計装設備	監視制御設備	補助レー盤	初沈(三～四系)RY(RY-3B-(1))	15	1996	29		20.4	
					初沈(三～四系)RY(RY-3B-(2))	15	1986	39		37.4	
					初沈(三～四系)RY(RY-3B-(3))	15	1996	29		37.4	
					初沈(三～四系)RY(RY-3B-(4))	15	2003	22		20.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(1))	15	1986	39		20.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(2))	15	1986	39		37.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(3))	15	1986	39		37.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(4))	15	1990	35		37.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(5))	15	1996	29		37.4	
					終沈(三～四系)RY(RY-4B-(6))	15	2003	22		20.4	
					処理水再利用RY(RY-W1-(1))	15	1999	26		37.4	
					処理水再利用RY(RY-W1-(2))	15	2004	21		37.4	
					スクリーン設備RY①②(RY-1)	15	1986	39		48	
					主ポンプ設備RY③(RY-2-(3))	15	1990	35		24	
					小計(電気)						
合計									3,686.9		

※2025年3月時点

【処理場・ポンプ場施設】（溶融設備）

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数 ※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数
二上浄化センター	汚水	汚泥処理設備	汚泥焼却・溶融設備	溶融炉	汚泥溶融炉No.3	10	2006	19	処理能力16.0t-DS/日	1,380	③ライフサイクルコスト
		小計(機械)								1,380	

【処理場・ポンプ場施設】(マンホールポンプ)

(1)	(2)	(3)				(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
処理場・ポンプ場の名称	合流・汚雨水の別	対象施設				設置年度	供用年数 ※	施設能力	概算費用 (百万円)	備考	
		大分類	中分類	小分類	名称						別表に定める年数
佐野マンホールポンプ	汚水	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	佐野MP場・No.1汚水ポンプ	15	1996	29	φ150×3.06m3/min×16m×1800rpm	2.3	
					佐野MP場・No.2汚水ポンプ	15	1996	29	φ150×3.06m3/min×16m×1800rpm	2.3	
		小計(機械)								4.6	
		電気計装設備	自家発電設備	発電機	佐野MP場非常用発電機	15	1995	30	出力48KVA 電圧220V	41	
					消音器	佐野MP場消音器	15	1995	30		3.4
		小計(電気)								44.4	
		合計								49	

※2025年3月時点

- 備考1) 改築を実施する施設のうち、(2)1)において状態監視保全施設もしくは時間計画保全に分類したものを記載する。
- 備考2) 対象施設には、改築を行う部分、施設名称を記載する。記載にあたっては、「下水道施設の改築について(令和4年4月1日 国水下事第67号 下水道事業課長通知)」別表の中分類もしくは小分類を参考とする。
- 備考3) 「下水道施設の改築について(令和4年4月1日 国水下事第67号 下水道事業課長通知)」別表に定める年数を経過していない施設については、備考欄において、同通知に定める「特殊な環境により機能維持が困難となった場合等」の内容について、以下の該当する番号及び概要を記載する。
- ① 塩害など避けられない自然条件あるいは著しい腐食の発生など計画段階では想定し得ない特殊な環境条件により機能維持が困難となった場合
 - ② 施設の運転に必要なハード、ソフト機器の製造が中止されるなど、施設維持に支障をきたす場合
 - ③ 省エネ機器の導入等により維持管理費の軽減が見込まれるなど、ライフサイクルコストの観点から改築することが経済的である場合
 - ④ 高温焼却の新たな導入等により下水汚泥の焼却に伴い発生する一酸化二窒素(N₂O)排出量を削減する場合
 - ⑤ 地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号)に規定する「地方公共団体実行計画」に位置づけられ、当該計画の目標達成のために施設機能を向上させる必要がある場合
 - ⑥ 標準活性汚泥法その他これと同程度に下水を処理することができる方法により高度な処理方法により放流水質を向上させる場合
 - ⑦ 下水道施設の耐震化を行う場合
 - ⑧ 浸水に対する安全度を向上させる場合
 - ⑨ 下水道施設の耐水化を行う場合
 - ⑩ 樋門等の自動化・無動力化・遠隔化を行う場合
 - ⑪ マンホール蓋浮上防止対策を行う場合
 - ⑫ 合流式下水道を改善する場合
- 備考4) 改築事業の実施にあたっては、別途、詳細設計等において、効率的な手法等を検討すること。

(4) スtockマネジメントの導入によるコスト縮減効果

概ねのコスト縮減額		試算の対象時期
管路施設	775百万円/年	概ね100年
処理場・ポンプ場施設	1,684百万円/年	
合計	2,459百万円/年	

備考) 標準耐用年数で全てを改築した場合と比較して、(2)に基づき健全度・緊急度等や目標耐用年数を基本として実施した場合のコスト縮減額を記載する。

〔別表〕

(平成3年4月23日事務連絡別表, 平成15年6月19日改正)

1. 土木建築・付帯設備

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	大分類	中分類	小分類	年数 (注)					
管 理 棟 〔処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。〕	軀 体	鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	水施 理設 汚泥 処 理 施 設	付 帯 設 備	グレーチング	18					
			35(25)			簡易覆蓋						
			仕 上			床 内装 壁 天 井 外装(壁) 屋根仕上げ 塗 装	15 (10)	10	軀 体	付 帯 設 備	内部防食	10
	手 摺	18										
	グレーチング											
	簡易覆蓋											
	防 水	屋根防水 水槽防水			10						場 内 整 備	場 内 道 路
			鉄筋コンクリート			15						
	建 具	サッシ ドア シャッター オーバースライダ パーテーション	18		15	場 内 施 設	門 扉 障 倉庫 材 料 置 場	コンクリート製品	15			
								路 盤	15			
								縁 石	30			
								鉄筋コンクリート	35			
								金 属	10			
	金 属 物	笠 木 手 摺 EXP, 金物 梯 子 タラップ ルーフトレン 階 段 鉄蓋(車道部) 鉄蓋(その他)	18		15	場 内 施 設	擁壁, 堤防 排水施設 外 灯	鉄筋コンクリート	50			
								金 属	35			
鉄筋コンクリート				50								
鉄筋コンクリート				50								
遠心力鉄筋コンクリート				50								
陶												
硬質塩化ビニル												
除砂施設	軀 体	鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	管 路 施 設	管 き よ (マンホール間)	FRPM	50					
						揚水施設		鑄 鉄				
						共通施設		ダグタイル鑄鉄				
ポンプ 場 施 設	付 帯 設 備	内部防食 手 摺 グレーチング 簡易覆蓋	10	取 付 管	陶	鋼	50					
						コンクリート						
						レジンコンクリート						
	水調整池・ 滯水池	軀 体	鉄筋コンクリート	50	マ ン ホ ール	本体(コンクリート製)	50					
							汚水調整池	沈殿施設	本体(硬質塩化ビニル製)	15		
	水 処 理 施 設	軀 体	鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	共 通	内部防食	10					
							仕 様	鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50		給排水・衛生・ ガス設備	揚水ポンプ
										35(25)		電気温水器
		35(25)	給湯ボイラ									
		仕 様	鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	35(25)	衛生器具	ガス設備					
軀 体							鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	35(25)	ガス給湯器		
	給排水ポンプ										床排水ポンプ	
		給水管・水栓・排水管・ガス管										
軀 体		鉄筋コンクリート又 は鉄筋鉄骨コン クリート造 金属造	50	35(25)	受水槽・高架水槽	温水ボイラ						
	付 帯 設 備					内部防食 手 摺	10	18	温風暖房器			
										ダクト		
共通施設		内部防食 手 摺	10	18	チラーユニット							

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	
管 理 棟 〔処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。〕	空調・換気設備	冷凍機	15	
		ファンコイル		
		熱交換器		
		オイルポンプ		
		燃料タンク		
		膨張タンク		
		エアコン(含パッケージエアコン)		
		冷却・循環ポンプ		
		クーリングタワー		
		ファン		
	エアカーテン			
	電 気 設 備	電灯分電盤	15	
		照明器具		
		アンプ		15 (10)
		スピーカ		
交換機				

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	
管 理 棟 〔処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。〕	電 気 設 備	電話器類	15 (10)	
		避雷針		
		接地端子類	15	
		動力制御盤		
		配線・配管類・配管器具		
	消火災害防止 設備	受信機	8	
		感知器		
		スプリンクラ		
		防犯受信機		
		進入検知機		
		特殊消火装置		
		防火扉		18
		配線・配管類・配管器具		
	昇 降 機 可動間仕切り	エレベータ	17	
		アコーデオンカーテン	15	
スライディングドア				

注) [] 内は金属製及び合成樹脂製
() の数値は、処理施設上屋の場合

2. 機械設備

大分類	中分類	小分類	年数 (注)		
沈砂池設備	スクリーンかす 設備	スクリーン	15		
		自動除塵機			
		破碎機			
		ベルトコンベヤ			
		フライトコンベヤ			
		スクリュウコンベヤ			
		スキップホイスト			
		貯留装置			
		スクリーンかす洗浄機			
		スクリーンかす脱水機			
	汚水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	15		
		沈砂洗浄機			
		スクリュウコンベヤ			
		流水トラフ			
		トラフコンベヤ			
		フライトコンベヤ			
		ベルトコンベヤ			
		スキップホイスト			
		揚砂ポンプ			
		噴射式揚砂機			
	雨水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	20		
		沈砂洗浄機			
		スクリュウコンベヤ			
		流水トラフ			
		揚砂ポンプ			
ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体(※グライ ンダーポンプを含む)	15		
		電動機			
		減速機			
		抵抗器・制御器			
		吐出弁			
		雨水ポンプ設備		逆止弁	15
				真空ポンプ	
				貯留タンク	
				真空弁	
				水中攪拌機	

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
ポンプ設備	汚水ポンプ設備	逆止弁	15
		真空ポンプ	
		貯留タンク	
		真空弁	
		水中攪拌機	
	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	20
		電動機	
		減速機	
		抵抗器・制御器	
		吐出弁	
		逆止弁	
		ディーゼル機関	
		ガスタービン	
		空気圧縮機	
		燃料ポンプ	
燃料タンク			
真空ポンプ			
消音器			
冷却器			
排水ポンプ車(車両本体)	7		
排水ポンプ車(車載設備)	10		
雨水滞水池 ・調整池	雨水滞水池・ 調整池設備	ポンプ本体	20
		電動機	
		吐出弁	
汚水調整池 設備	汚 水 調 整 池 設 備	汚泥かき寄せ機	15
		ポンプ本体	
		電動機	
		吐出弁	
水処理設備	最 初 沈 殿 池 設 備	汚泥かき寄せ機	15
		スカム除去装置	
		スカム分離機	
	スカム移送ポンプ		
	汚泥ポンプ		
反応タンク設備	反 応 タ ン ク 設 備	送風機本体	20
		電動機	
		抵抗器・制御器等	
		吐出弁	
		逆止弁	15

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	大分類	中分類	小分類	年数 (注)
水処理設備	反応タンク設備	潤滑油装置	15	汚泥処理設備	汚泥輸送・前処理設備	洗浄水タンク(鋼板製)	35
		冷却水ポンプ				計測ピット(鋼板製)	
		冷却塔				汚泥等受入タンク(鉄筋コンクリート又は鉄骨鉄筋コンクリート造)	50
		乾式フィルタ				汚泥等受入タンク(鋼板製)	
		湿式フィルタ				汚泥計量分配槽(鋼板製)	35
		機械式エアレーション装置				汚泥かき寄せ機	
		水中攪拌機				汚泥ポンプ	15
		膜ユニット				浮上濃縮タンク(鋼板製)	
		回転円板				汚泥かきとり機	
		散水機				加圧タンク	
		汚泥ポンプ				空気圧縮機	
		上澄水排出装置				加圧ポンプ	
		酸素発生装置				遠心濃縮機	
		散気装置				汚泥消化タンク設備	センタードーム
	膜カートリッジ	ガス攪拌装置					
	最終沈殿池設備	汚泥かき寄せ機	機械攪拌機	15			
		スカム除去装置	汚泥ポンプ				
		スカム分離機	脱硫装置	10			
		スカム移送ポンプ	余剰ガス燃焼装置				
		返送汚泥ポンプ	燃料タンク	15			
		余剰汚泥ポンプ	燃料ポンプ				
	テレスコープ弁	ガスホルダ					
	消毒設備	薬品貯留タンク	蒸気ボイラ	8			
		薬品注入機	温水ボイラ				
		塩素ガス中和装置	熱交換器	15			
		紫外線滅菌装置	汚泥かき寄せ機				
		オゾン発生装置	洗浄ポンプ				
排オゾン処理装置		汚泥ポンプ					
用水設備	反応タンク(鋼板製)	水中攪拌機	10				
	マイクロストレーナ	機械式攪拌機					
	自動洗浄ストレーナ	空気攪拌装置	15				
	ろ過機	汚泥ポンプ					
	自動給水装置	ポンプ	15				
	ポンプ						
放流ポンプ設備	ポンプ本体	15	調質設備	消石灰注入装置	15		
	電動機			無機凝集剤注入装置			
	減速機			有機凝集剤注入装置			
	抵抗器・制御器			凝集混和タンク			
	吐出弁			造粒調質装置			
	逆止弁			蒸気ボイラ	8		
高度処理設備 (水処理設備に準じる。)	反応タンク設備	薬品ポンプ	15	熱処理設備		熱交換機	
	薬品タンク	反応器					
	凝集沈殿設備	攪拌装置	汚泥ポンプ	15	破碎機		
		薬品ポンプ	熱濃かき寄せ機				
	薬品タンク	加圧タンク	15		汚泥脱水設備	汚泥脱水機	
	急速ろ過設備	ろ過機				汚泥供給ポンプ	
		ポンプ		真空ポンプ			
	流入スクリーン	空気圧縮機		7		フライトコンベヤ	
	活性炭設備	活性炭吸着塔				ベルトコンベヤ	
		ポンプ				脱水汚泥移送ポンプ	
再生炉	貯留装置	移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車両本体)	10				
汚泥処理設備	汚泥輸送・前処理設備	汚泥ポンプ		移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車載機器)			
		自動除塵機	汚泥乾燥設備	汚泥乾燥機	8		
		破碎機		蒸気ボイラ			
		スクリュコンベヤ	温水ボイラ				
		貯留装置	熱風発生炉				
		スクリーンかす洗浄機	スクラバ				
		スクリーンかす脱水機					
汚泥攪拌機							
洗浄水ポンプ							
洗浄水タンク(鉄筋コンクリート又は鉄骨鉄筋コンクリート造)							

大分類	中分類	小分類	年数(注)
汚泥処理設備	汚泥乾燥設備	熱交換器	8
		サイクロン	10
		バグフィルタ	
		排煙処理塔	
	汚泥焼却・溶融設備	脱水汚泥貯留装置	10
		脱水汚泥移送ポンプ	
		焼却炉	
		溶融炉	
		送風機	
		燃料供給装置	
		補助燃焼装置	
		熱交換器	
		廃熱ボイラー	
		脱硝装置	
		排煙処理塔	
		乾式電気集塵機	
		湿式電気集塵機	
		バグフィルタ	
		サイクロン	
		灰搬出機	
		バケットコンベヤ	
		フラインコンベヤ	
		スクリーコンベヤ	
	灰ホッパ		
	スラグ生成装置		
	煙道		
	空気圧縮機		
	建設資材利用設備	貯留装置	10
		プレス機	
		焼成機	
		梱包装置	
	コンポスト設備	切板機	10
		送風機	
乾燥機			
発酵槽(銅板製)			
振動機			

注) [] 内は鋳鉄製 < > 内は金属製

3. 電気設備

大分類	中分類	小分類	年数(注)		
電気計装設備	特高受変電設備	断路器	20		
		遮断器			
		変流器			
		避雷器			
		変圧器			
		接地開閉器			
		計器用変圧器			
		保護継電器盤			
		断路器盤			
		遮断器盤			
		コンデンサ盤			
		受変電設備		断路器盤	20
				遮断器盤	
	変圧器盤				
	コンデンサ盤				
	変流器盤				
	計器用変圧器盤				
	自家発電設備	低圧主幹盤	15		
		柱上開閉器	10		
		高調波抑制装置	15		

大分類	中分類	小分類	年数(注)	
汚泥処理設備	コンポスト設備	袋詰機	10	
		定量供給機		
		コンベヤ		
		貯留装置		
※次表は全ての中分類に該当する設備、機器(装置)を示す。				
付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	15 [25]	
		流出ゲート		
		バイパスゲート		
		連絡ゲート		
		可動堰		
	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	20	
		配管類	送気	15 [30]
			給水	
			送泥	
			排水	
	仕切弁			
	脱臭設備	電動弁	10	
		空気作動弁		
		薬液酸化装置		
		オゾン酸化装置		
活性炭吸着装置				
直接燃焼装置				
酸又はアルカリ洗浄装置				
生物脱臭装置				
ポンプ類	土壌脱臭装置	10		
	ファン			
	ダクト			
	床排水ポンプ			
煙突	焼却・溶融炉用	35 (15)		
	ボイラ用			
	焼成用			
重量計	エンジン用	10		
	トラックスケール			

大分類	中分類	小分類	年数 (注)	大分類	中分類	小分類	年数 (注)
電気計装 設備	負荷設備	高圧コンビネーションスタータ	15	電気計装 設備	監視制御設備	プロセスコントローラ	10
		コントロールセンタ				シーケンスコントローラ	
		動力制御盤				現場盤	15
		回転数制御装置				補助リレー盤	
	計測設備 (運転制御に必要な機器)	流量計	計装計器盤				
		レベル計	監視盤				
		質量計	操作盤				
		温度計	CRT 操作卓			10	
		pH 計	監視コントローラ				
		ORP 計	データロギングコン トローラ				
		DO 計	テレメータ・テレコ ントロール装置				
		濁度計	ITV 装置			7	
		濃度計	通信装置				
		MLSS 計	パソコン応用装置			ケーブル・ 配管類	動力線
		SV 計	制御線				
		界面計	計装線				
		水分計	ラック				
		塩素濃度計	ダクト				
		COD 水質分析機器	電線管				
		全窒素水質分析機器	通信線(光ケーブル)				
全りん水質分析機器							
全りん水質分析機器							
排ガス分析計							
雨量計							
雨量レーダー							

「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令」第14条の規定に基づく処分制限期間

補助金等名	処分を制限する財産の名称等			処分制限 期間(年)
	施設設備等の分類	財産名	構造規格等	
下水道事業 費補助	建 物	管理棟 (通常の環境)	鉄骨鉄筋コンクリート 金属造	50
		建物付属設備	電気設備 (照明設備を含む)	
	給排水又は衛生設備及びガス設備			10
	冷房, 暖房, 通風又はボイラー設備			15
	昇降機設備			15
	エレベーター			17
	エスカレーター			15
	消火, 排煙又は災害報知設備及び 格納式避難設備			8
	前掲以外		主として金属製のもの	15
			その他のもの	10
	揚水施設		揚水施設	
	除砂施設	除砂施設		20
	沈澱施設	沈澱施設		20
	水処理施設	水処理施設		20
	汚泥処理施設	汚泥処理施設		20
	管路施設	管 渠		20
		樹		15
		取り付け管		20
		マンホール		
		軀 体		20
蓋		铸铁 (車道部)	7	
		铸铁 (その他)	15	
		鉄筋コンクリート	20	
調整池・滞水池 機械及び装置	沈砂池設備			
	スクリーンかす設備		7	
	沈砂設備		7	
	ゲート設備		7	

補助金等名	処分を制限する財産の名称等			処分制限 期間(年)
	施設設備等の分類	財 産 名	構造規格等	
下水道事業 費補助	機械及び装置	ポンプ設備		
		汚水ポンプ設備		7
		雨水ポンプ設備		7
		調整池・滞水池設備		7
		水処理設備		
		最初沈澱池設備		7
		反応タンク設備		7
		最終沈澱池設備		7
		消毒設備		7
		用水設備		7
		高度処理設備		7
		汚泥処理設備		
		汚泥輸送・前処理設備		7
		汚泥濃縮設備		7
		汚泥消化タンク設備		7
		汚泥洗浄タンク設備		7
		汚泥貯留設備		7
		調質設備		7
		熱処理設備		7
		汚泥脱水設備		7
		汚泥乾燥設備		7
		汚泥焼却・熔融設備		7
		建設資材利用設備		7
		コンポスト設備		7
		付帯設備		
		煙 突		15
		ゲート・クレーン設備		7
	配管類		7	
	脱臭設備		7	
	電気計装設備	特高受変電設備		7
		受変電設備		7
		自家発電設備		7
		制御電源及び計装電源設備		7
負荷設備			7	
計装設備			7	
監視制御設備			7	
車両及び運搬	ケーブル配管類		7	
	汚泥脱水車, ポンプ車		5	